

平成29年度 第42回関東中学校柔道大会要項

1. 目的 関東中学校体育大会は、中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、体力・技能の向上と、スポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な生徒を育成する。また、スポーツの交流を通じて各都県間の親睦を図り、生涯スポーツの基礎づくりに寄与する。
2. 主催 関東中学校体育連盟 茨城県教育委員会
関東柔道連合会 茨城県柔道連盟
3. 主管 茨城県中学校体育連盟
4. 後援 茨城県学校長会 (公財)茨城県体育協会 水戸市教育委員会
(公財)日本武道館 茨城新聞社
5. 期日 【平成29年8月8日(火)】
(1)開場 12:00
(2)選手受付 12:00~14:00
(3)計量および柔道衣検査 13:00~15:00
(4)審判会議 14:00~15:00
(5)監督会議 15:10~16:00
- 【平成29年8月9日(水)】
(1)開場 8:00
(2)開会式 9:00~9:30
(3)男女個人戦 9:40~15:40
(4)表彰式 16:30~17:00
- 【平成29年8月10日(木)】
(1)開場 8:00
(2)男女団体戦 9:00~14:10
(3)閉会式 14:20~15:00
6. 会場 『茨城県武道館』
〒310-0045 水戸市新原2-11-1
7. 参加資格 (1) 都県中学校体育連盟の学校に在学し、関東中学校体育大会の参加資格を得た者とする。参加をする生徒は、学齢・修業年限が一致していること。ただし、その年度の6月30日までに、都県中学校体育連盟を通じて(公財)日本中学校体育連盟に申し出、承認を得た生徒についてはこの限りではない。
(2) 夏季大会に限り、同一年度の参加は全競技を通じて一人1回とする。
(3) 関東中学校体育大会の参加を認める「参加資格の特例」
①学校教育法134条の各種学校(1条項以外)に在籍し、各都県中学校体育連盟の予選大会に参加し、関東中学校体育大会への参加資格を得た者。
②参加を希望する各種学校は以下の条件を具备すること。
ア) 関東大会の参加を認める条件
・関東中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
・参加を希望する学校にあっては、学齢・修業年限が一致していること。また、連携校との生徒による混成は認めない。
・各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員のもとに適切に行われており、運営が適切であること。

- イ) 関東大会に参加した場合に守るべき条件
- ・関東中学校体育連盟大会要項及び規則を遵守するとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - ・大会参加にあたっては、責任ある教員が引率するとともに、万一事故の発生に備え、傷害保険等に加入するなど万全の事故対策を立てておくこと。
 - ・大会に参加する経費は、当該校が負担すること。

8. 参加費 (1) 参加選手一人につき、2,000円

(団体、個人重複選手については1名分)

(2) 参加費の徴収方法

各都県委員長が参加選手分をとりまとめて一括して納入

9. 引率者 (1) 参加生徒の監督・引率は出場校の校長・教員とする。

・監督 (2) 監督・引率者の特例

関東中学校体育大会の個人種目への生徒参加について、日常指導している顧問が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り「関東中学校体育大会監督・引率細則」により、校長が引率者として承認した保護者及び外部指導者の引率を認める。

※引率者としての外部指導者は、「外部指導者の規定」による。

※以上の規定により、個人戦のみの参加の場合は、保護者及び外部指導者の引率を認める。(団体戦参加チームの引率は、上記(1)を適用する。)

ただし、引率保護者は試合会場には入れないので、各都県の参加監督または都県委員長に監督を委任し、参加すること。外部指導者が引率する場合も、監督会議には出席できないので、各都県の参加監督または都県委員長に監督を委任し、参加すること。また、万一の場合に備え、保険等に加入すること。

10. 外部指導者

当該校の校長が認めた外部指導者がいる場合は、ベンチに入ることができる(1名)。ただし、外部指導者規定を遵守し、これに従わない場合は退場になることもある。

11. ベンチ入り

ベンチ入りができるのは、1校につき監督1名と外部指導者または副顧問1名の計2名までとする。9の(2)の特例による参加の場合は、委任監督がベンチ入りすることを原則とし、加えて外部指導者のベンチ入りを認める(1名)。

ただし、保護者及び他校外部指導者、観察員のベンチ入りは一切認めない。

12. 参加者

(1) 団体戦

チーム編成は体重の重いものを大将とし、以下体重順に編成し、試合毎に選手の位置を変えることはできない。補欠選手に繰り入れた場合も、順次体重順とする。また一度退いた選手は、再出場できない。

ア) 男子団体戦

- ・各都県からそれぞれ4チーム(1校単位で編成)の計32チーム
- ・チームの人員は、監督1名・コーチ1名・選手7名以内

イ) 女子団体戦

- ・各都県からそれぞれ3チーム(1校単位で編成)の計24チーム
- ・チームの人員は、監督1名・コーチ1名・選手4名以内

※「コーチ」とは、外部指導者及び副顧問とする。

(2) 個人戦

①男子個人戦

- ・各都県から8階級それぞれ3名 計192名
- ・体重区分は50kg級, 55kg級, 60kg級, 66kg級, 73kg級
81kg級, 90kg級, 90kg超級の8階級とする。

②女子個人戦

- ・各都県から8階級それぞれ2名 計128名
- ・体重区分は40kg級, 44kg級, 48kg級, 52kg級, 57kg級
63kg級, 70kg級, 70kg超級の8階級とする。

13. 競技規則

(1) 審判規定

- ・国際柔道連盟試合審判規定(2017-2020)及び同国内における「少年大会特別規定」による。また、全柔連が定める団体戦の勝敗決定事項を含める。ただし、関東中体連柔道部申し合わせ事項を優先する。
- ・試合時間は、団体戦・個人戦ともに3分間とする。

(2) 優勢勝ちの判定基準

優劣の成り立ちは以下のとおりとする。

「一本」 = 「反則勝ち」 > 「技あり」 > 「僅差」

① 団体試合

- ・団体試合においては、「技あり」以上又は、「僅差(指導の差2以上)」とする。ただし、代表戦における延長戦(ゴールデンスコア)は無制限とする。

② 個人試合

- ・個人試合においては、「技あり」以上とし、本戦で同等の場合は時間無制限のゴールデンスコア方式によって必ず勝敗を決する。

(3) 脳震盪対応について

選手及び指導者は下記事項を遵守すること。

- ①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
- ②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお、至急専門医(脳神経外科)の精査を受けること。
- ③練習再開に際しては、脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。
- ④当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

14. 競技方法

(1) 団体戦

- ①団体戦は男女ともトーナメント形式の団体対抗戦得点法で行う。

- ②試合の勝敗は次の順によって決定する。

(ア) 勝ち点の数により決定する。

(イ) 勝ち点が同数のときは、内容により決定する。

(ウ) 内容も同数の時は、任意の選手による代表戦によって決定する。

- ③3位決定戦は行わない。

(2) 個人戦

- ①個人戦は男女ともトーナメント形式個人試合法で行う。

- ②3位決定戦は行わない。

15. 表彰

(1) 団体戦

・第1位より第3位までを表彰する。なお、第1位より第3位までの

入賞チーム以外のベスト8入賞チームに敢闘賞を授与する。

(2) 個人戦

- ・第1位より第3位までを表彰する。

16. 申込方法 各都県委員長が一括して下記に申し込みを行う。

(1) FAX・メール申込期日 平成29年7月30日(日)

正式申込期日 平成29年8月1日(火)

(2) 申込先については各都道府県委員長に連絡しております。

(3) 申込方法

- ・個人戦申し込み及び、団体戦の出場校連絡は、FAX及び電子メールでなるべく早めに報告願います。

- ・各出場校用申込用紙は、漏れがないかをよく確認した上で、各都県委員長が一括して上記に(8月1日まで)郵送をお願いします。

(個人情報の取扱について、同意の有無の確認をお願いします。)

※申し込みが遅れた場合には、プログラムに名前等掲載できない場合もあるので期限厳守をお願いします。

(4) 選手変更

- ・団体戦・個人戦とも、所定の申込用紙を提出後、病気・負傷などの理由で選手変更する場合には、以下の書類を8月8日(火)の12:00~14:00の受付時に提出し、手続きを取ること。

①団体戦

- ・学校長よりの理由書。

(理由は具体的に記入する。当日は登録選手との交替とする。)

②個人戦

- ・各都県委員長による理由書、学校長の承諾書。

17. 宿泊申込

宿泊要項を別に定め、各都県委員長に送付する。宿泊については要項を参照して下記に直接申し込むこと。問い合わせについても下記の業者に直接行うこと。

※詳細は宿泊要項参照

(株) JTB関東 法人営業水戸支店
〒310-0803 茨城県水戸市城南1-1-6
サザン水戸ビル2階
TEL : 029-225-5233 FAX : 029-226-4017

※宿泊、弁当の手配は適切な危機管理対応(感染症・自然災害等)を確保するため、関東中体連の規約に基づき必ず大会実行委員会指定の業者を通して申し込むこと。(指定外の宿泊施設の利用は、原則として認めません。)

18. 組み合わせ 各都県委員長参加のもと「組み合わせ抽選会」実施する。

(1) 期日 平成29年8月1日(火) 10:00~

(2) 会場 茨城県武道館 会議室

※会議当日の18:00頃、大会ホームページ上に掲載予定。

19. 会議等

(1) 期日 平成29年8月8日(火)

(2) 会場 茨城県武道館

①委員長会議…ステージ裏控え室

②審判会議…会議室

③監督会議…会議室

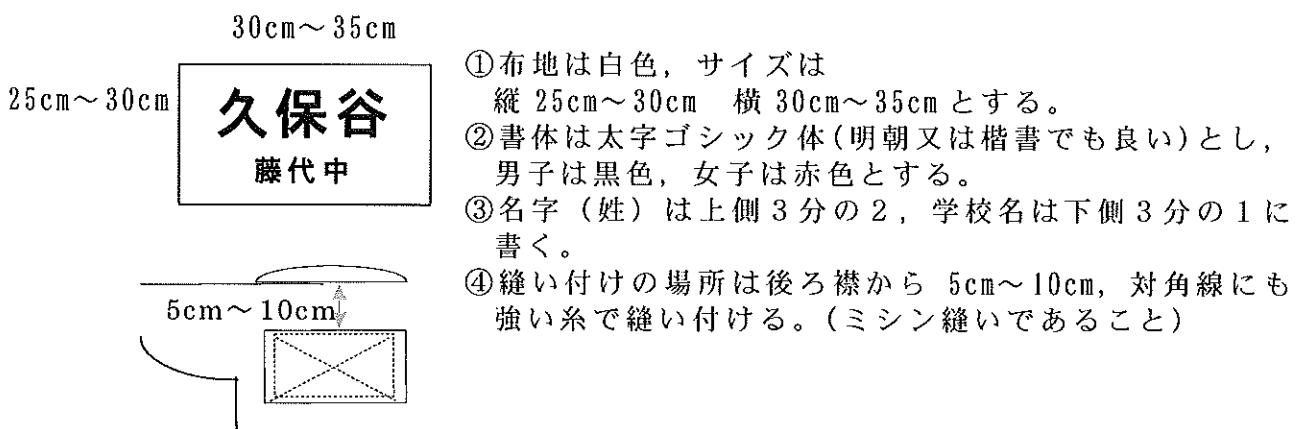
④柔道衣検査及び体重測定…大道場

(3) 時程

- | | |
|---------------|-------------|
| ①委員長会議 | 12:00～13:00 |
| ②審判会議 | 14:00～15:00 |
| ③柔道衣検査並びに体重測定 | 13:00～15:00 |
| ④監督会議 | 15:10～16:00 |

20. その他

- (1) 本大会にはIDカード着用を義務づけ、これがない者は試合場に入場することができない。(来賓・監督・選手・審判員・観察員含む)
選手がIDカードを紛失した場合は、再発行しない。このような場合は監督が常に選手に帯同して試合会場や練習会場に移動しなければならない。
- (2) 本大会期間中における参加者の負傷などについては、学校教育活動の範囲内であるので「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の範囲となる。なお、保護者引率の場合については、保護者の責任において任意の保険に加入すること。
- (3) 出場選手(補欠を含む)は下記のようなゼッケンを着用しなければならない。(ゼッケンについては、全国大会に準ずる)



(4) 出場選手(補欠を含む)の計量と柔道衣の点検について。

- ・計量は時間内計量とし、個人戦については計量の回数は問わない。
- ・団体戦、個人戦出場者のすべてが計量する。計量時間内に合格しない者は出場できない。
- ・柔道衣点検も上記と同様とする。合格した柔道衣に検印を押す。
- ・全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣(上着、下穿、帶)を着用すること。認証ラベルの色は、IJFラベルは赤、全柔連認証番号ラベルは赤とする。
- ・女子選手の黒帯は、白線の有無を問わないものとする。

(5) 大会駐車場について

大会実行委員会の指示に従い、指定の駐車場を使用すること。

- ・連絡先 (6) 大会開催前日まで(各都県委員長を通して連絡をお願いします。)

(7) 大会開催中

〒310-0045 茨城県水戸市新原2-11-1
茨城県武道館

・大会ホームページ <https://oho213.wixsite.com/index>